

「ツキノワグマの出没に関する注意報」について

令和 8 年 3 月 24 日
岩手県環境生活部自然保護課

県では、ツキノワグマの出没に対する注意を喚起し被害の未然防止を図るため、岩手県全域に「ツキノワグマの出没に関する注意報」を発表します。

令和 7 年末からツキノワグマの出没件数が大幅に減少したことを踏まえ、岩手県全域に発表していた「ツキノワグマの出没に関する注意報」を令和 8 年 1 月 31 日をもって終期としていたところですが、令和 8 年に入り、2 月、3 月と人身被害が発生しており、4 月以降、出没が増える傾向にあることから、クマの出没に注意する必要があります。

これからの時期は、クマが冬眠から目覚め、人里へ出没する可能性が高くなりますので、県民の皆様には、引き続き、クマを人里へ寄せ付けない対策を実施していただくとともに、出没情報なども確認しながら遭遇のリスクを避け、万が一遭遇した場合にはむやみに近寄らず、安全を最優先に行動いただくようお願いします。

○ 山林内（クマの生息域）における対策

- ・ 事前に入山地域の出没情報や被害情報を確認する。
- ・ 複数人で行動し、明け方、夕方の入山は避ける。
- ・ 鈴やラジオ等の音の鳴るグッズを常に鳴らして存在をアピールする。
- ・ 食べ残し等、エサになるものを放置しない。
- ・ 撃退グッズ（撃退スプレー等）を携帯する。
- ・ クマの糞や足跡を見たら引き返す。

○ 人里における対策

- ・ 家屋や倉庫などについても施錠するなど、クマを侵入させない対策をする。
- ・ 廃棄野菜や生ごみ、コンポストの管理を適切に行う。
- ・ 屋外やクマが侵入できる納屋に果物、穀物、ペットフード等を保管しない。
- ・ 電気柵を設置し、クマを寄せ付けない対策をする。
- ・ 庭先果樹は適期が来たらなるべく速やかに収穫する。
- ・ 農地周辺のやぶを刈り払い、見通しの良い環境を整備する。

○ クマに遭遇した場合の対策

- ・ 背を向けて走って逃げない。
- ・ 目を離さず静かにゆっくり後退する。
- ・ 親子グマに注意する。
- ・ 風向きに注意して撃退スプレーを使う。
- ・ クマが攻撃してきたら両腕で顔や頭をカバーし、体を丸くして地面に伏せて防御する。